

群馬中小企業家同友会

前橋支部3月例会案内

=社会連携シンポジウム(全3回)を終えて=

3月の前橋支部例会は、3回シリーズで企画された「第2回社会連携シンポジウム」に全行程参加した支部メンバーが、何を感じ、今後どう向き合っていくべきなのかを報告します。

設営担当／杉崎 深川 小池 小松崎

日 時 3月24日(水) 18:30受付 18:55～21:00

会 場 ZOOMミーティング

※前日を目安に参加URL・例会資料をメール配信します。

当日申込には対応できない場合がありますので早めのお申し込みをお願いします。

参加費 無 料

テーマ 『地域ぐるみの人材育成』

～学校は私たち地域企業の協力を求めている～

報告者 ローカルガーデン 代表 小松崎真司 氏
中央キャリアネット(株) 社長 小池正律 氏

学習指導要領が改訂される事が決まり、教育機関と地域企業とが協力し合う機会が増えてきました。同友会でも共同求人部会を中心に、高校・大学との連携を強めつつあります。そんな背景もあり開催されている「社会連携シンポジウム」に、前橋支部から参加した小松崎氏と小池氏。業種や企業規模も違う2名が、シンポジウムの感想はもちろん、今後の地域企業と教育機関との連携についてそれぞれの視点で報告します。今後の地域社会に関わる例会です。新卒採用の予定の有無に関わらず是非ご参加ください！（高校の学習指導要領改訂は2022年から）

◆3月24日開催の『前橋支部例会』に… ・出席・欠席

会社名・氏名

返信FAX 027-232-0666

前橋支部だより

より良い会社・より良い経営者・より良い経営環境をめざす

3
2021. 3. 1

発行者／前橋支部長 海老沼久之
編集担当／前橋支部運営委員会
発行所／群馬中小企業家同友会前橋支部
〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5
ルアン第二ビル4F
TEL: 027-232-0001 FAX: 232-0666
HP <http://gunma.doyu.jp/>
E-mail g-doyu@po.wind.ne.jp

＝社会連携シンポジウム(全3回)を終えて＝

3月の前橋支部例会は、3回シリーズで企画された「第2回社会連携シンポジウム」に全行程参加した支部メンバーが、何を感じ、今後どう向き合っていくべきなのかを報告します。

設営担当／杉崎 深川 小池 小松崎

前橋支部3月例会案内

日時 3月24日(水) 18:30受付 18:55～21:00

会場 ZOOMミーティング

※前日を目安に参加URL・例会資料をメール配信します。

当日申込には対応できない場合がありますので早めのお申し込みをお願いします。

参加費 無 料

テーマ 『地域ぐるみの人材育成』

～学校は私たち地域企業の協力を求めている～

報告者 ローカルガーデン 代表 小松崎真司 氏
中央キャリアネット(株) 社長 小池正律 氏

学習指導要領が改訂される事が決まり、教育機関と地域企業とが協力し合う機会が増えてきました。同友会でも共同求人部会を中心に、高校・大学との連携を強めつつあります。そんな背景もあり開催されている「社会連携シンポジウム」に、前橋支部から参加した小松崎氏と小池氏。業種や企業規模も違う2名が、シンポジウムの感想はもちろん、今後の地域企業と教育機関との連携についてそれぞれの視点で報告します。今後の地域社会に関わる例会です。新卒採用の予定の有無に関わらず是非ご参加ください！（高校の学習指導要領改訂は2022年から）

行事案内はHPからもダウンロードできます！ <http://gunma.doyu.jp/>

《2020年度前橋支部活動方針》 『同友会理念の理解を深め、 学びと実践の輪を広げる！！』

前橋支部長 海老沼 久之

2020年度前橋支部年間活動予定表(案)

5月	20(水) 前橋支部総会 新型コロナウイルスの影響により 少人数、短縮開催	11月	26(木) ZOOMミーティング 岐阜同友会 中農可児支部合同 櫛久田見製作所 取締役 岡田 稔氏
6月	17(水)webexオンライン例会 オンライン近況報告会 参加者による近況報告	12月	23(水) ※ZOOMに変更 社員に伝わる“伝え方”とは？ ケルン(株) 社長 乗附和子氏
7月	22(水) ZOOM+事務局ハイブリッド例会 「経営指針でわが社はこう変わる」 (株)バンテック 専務 勝正次氏	1月	19(火) ZOOM+事務局ハイブリッド例会 「就業規則を見直しませんか？」 経営労働部会 パネルディスカッション
8月	19(水) アメイジンググレイス前橋 コロナに負けない健康づくり (株)BONESETTER 社長 入澤達也氏	2月	24(水) ZOOMミーティング バーチャル(風)会社訪問② 須藤牧場 代表 須藤 晃氏
9月	16(水) アメイジンググレイス前橋 コロナ禍の学校の現状とこれからの社会連携 県立吉井高校 教諭 小林良典氏	3月	24(水) ZOOMミーティング 地域ぐるみの人材育成 小松崎真司氏／小池正律氏
10月	21(水) ZOOMミーティング バーチャル(風)会社訪問 (株)アルファ企画 取締役 神谷幸弘氏	4月	20(火) ニューサンピア+ZOOM 第49回 定時総会

2020年度も、毎月第3水曜日を前橋支部例会【定例日】とします。報告者・会場の都合で変更になることもありますので、例会案内を確認し出欠席の連絡を事務局（FAX:027-232-0666）まで。

■2月度運営委員会議事録

日 時／2月3日（水）18:30～20:00

場 所／同友会事務所＋ZOOM

出席者／小林・古澤・町田・高屋敷・関・松木

神谷（議長）・村田・小池・越知（書記）

（web）／海老沼・八木原・深川・萩原・小松崎

計15名＋事務局

1. 開会

■案内・連絡・報告事項

2. 理事会報告

☆定時総会、4/20（火）、サンピア＋ZOOM。

☆女性部会、来期発足予定。

☆意見交換、来期スローガン・活動方針。

3. 行事の振り返り

1/20、就業規則（パネルディスカッション）

☆理念を盛り込めるもの。就業規則に対する捉え方が広がった。

☆テーマに対してG討論の時間が足りなかった。

☆概念を覆された、会社を良くするツールになると可能性が広がった。

☆経営理念と同化した運用ができると、もっと意味のあるモノになると感じた。

4. 事務局連絡事項

☆2/26、富岡安中支部例会にて、杉崎氏、松下氏が報告者として登壇。

☆3/13（土）、中小企業問題全国研究集会 from 福島、開催案内。

■審議事項

5. 入退会者確認

入会1名

6. 2月支部例会について（Cチーム）

日 時／2月24日（水）

会 場／ZOOMミーティングー本化

内 容／バーチャル（風）会社訪問

見学先／須藤牧場 代表 須藤晃氏

☆10月の神谷氏の例会をイメージ。

☆会社紹介だけでなく、課題や今後の事業計画なども話しほしい。

☆質疑応答の進行について→後日打合せ

7. 3月支部例会について（Dチーム）

日 時／3月24日（水）定例日から変更

会 場／ZOOM＋事務局

テーマ／地域ぐるみの人材育成

～学校は私たち地域企業の協力を求めている～

☆3/17で社会連携シンポジウム、全3回が終了するので、全てに参加した小池氏、小松崎氏に感想や今後の展望などを語っていただく。

☆シンポジウム最終回から例会まで一週間しかない。→チームで検討。

8. 4月支部例会（定時総会）について

日 時／4月20日（火） 予定

会 場／ニューサンピア＋ZOOM 予定

内 容／総会議事・女性部会・記念講演

☆講師は宮城同友会、（株）ヴィ・クルー・佐藤社長。

☆会場参加人数は60名程度に絞る。

9. 以降の活動について

5月／支部総会（正副支部長）

5/26（水）を予定。

6月／支部例会（新年度）

坐禅例会を企画・検討中。

10. その他

次年度支部活動について（意見交換）

☆正副支部長会議を踏まえての新年度活動方針提案。

☆運営委員の例会設営チームの継続、見直しについて意見交換。

☆例会で取り上げるテーマは、部会委員会活動に拘らず、その都度必要と思われるテーマで設営する。

☆次年度、副支部長を1名増やす。

☆運営委員についても、活動を固定化させないためにも増員が必要。

☆次回運営委員会

2021年3月3日（水）18:30～（予定）

会場／事務局＋web（ZOOM）

以上

報告作成：前橋支部運営委員会
書記担当：越 知

情報たんしん

会員のための自由なスペースです。あなたの会社の情報・身近な話題をお寄せ下さい！

■結婚式場でランチを

（株）五洲園（アメイジンググレイス前橋）

結婚式場「アメイジンググレイス前橋」（株）五洲園、代表取締役・萩原隆史氏／前橋支部所属）は、チャペル下の邸宅にカフェを開設した。結婚式で腕を振るうシェフが手作りしたランチやスイーツが味わえる。

英国の邸宅をイメージした落ち着いた雰囲気店内で食事を提供。サラダやキッシュ、オードブル2種類を盛り合せたワンプレートランチ（1320円）や、オリジナルレシピの2種類のカレーランチ（1100円）、お子様プレート（660円）などをドリンク付きで用意する。

式場では昨年5月からスイーツの販売を開始。ランチもテイクアウトもできる。

営業時間は午前11時～午後4時。営業日は木～日曜と祝日。問い合わせはカフェ直通（090-1428-6097）か、式場（027-210-7722）へ。 [2/10付上毛]

■次世代人材 地域から

共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）が「ここでしかできない学び」に磨きをかけている。群馬県内に拠点を置く企業や自治体と協力し、県全体をキャンパスに見立てて、地域の未来を担う学生と一緒に育てる。この「地学一体」を鮮明にしたプログラムが2018年4月に始まった「グローバルオナーズ」だ。

グローバル人材の育成は全コースに及び、学び方もユニークだ。例えば、学生たちは大学に通う代わりに4カ月間、前橋市役所や地元企業に勤務する。限界集

落に出向いたり、特産品の商品開発にたずさわったりして地域の課題を見つけ、解決策を提案・企画し、実践していく。

19年度入学者のうち群馬県内出身者は88%、18年度の県内に就職した卒業生は70%。「地域の未来、私がつくる」のキャッチフレーズはデータも物語ってきた。

[2/10付日経]

■群馬の名所一枚の絵に

四季の宿 晴観荘

宿泊客らに明るい気分になってもらおうと、渋川市伊香保街の旅館「晴観荘」（四季の宿 晴観荘、代表取締役・茶木茂直氏／前橋支部所属）は、館内に県内全域の観光名所などを描いた絵を展示し、楽しませている。

同旅館と交流のある前橋市の画家、筑井孝子さんが「訪れた人に少しでも喜んでもらえるといい」と手掛けた。1階ロビーの喫茶コーナーに面した障子7枚をキャンバスに取り換え、伊香保温泉を中心に、草津温泉や富岡製糸場、臨江閣などの名所、高崎だるまをはじめとする名産、おきりこみといった名物を明るい色合いで描いた。館内のシャッターもキャンバスに見立てた。

茶木社長は「特にお子さま連れのお客さまに喜んでいただいている。県外の方には群馬の見どころをPRできる」と話す。地域の人にも気軽に鑑賞してほしいと呼び掛けている。 [2/16付上毛]

